

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。

**■安全上のご注意** 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

	<b>危険</b> この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
	<b>警告</b> この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b> この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
<p>■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)</p>	
	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

**■製品仕様**

1. 機種……………F335
2. 型式……………アナログクォーツ
3. 水晶振動数……32,768Hz(Hz:1秒間の振動数)
4. 時間精度…………平均月差±20秒  
(常温+5℃～+35℃携帯時)
5. 作動温度範囲……………-10℃～+60℃
6. 使用電池…………小型銀電池 1個  
電池部品番号 280-212 (CR1612)
7. 電池寿命…………時計に組み込み後約2年

**【機種番号の見かた】**

時計の裏ぶたに、4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(下図)この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4桁が機種番号になります。右の例では「1234」が機種番号です。



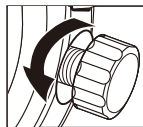
時計によって表示位置は異なります。

\* 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

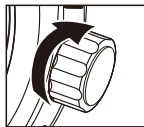
**■ねじロックりゅうずの使いかた**

\*モデルによってりゅうずが、ねじロック式の場合があります。ねじロック式でない場合は、ロックを解除することなくお使いいただけます。

**【ねじロックりゅうずの使いかた】**

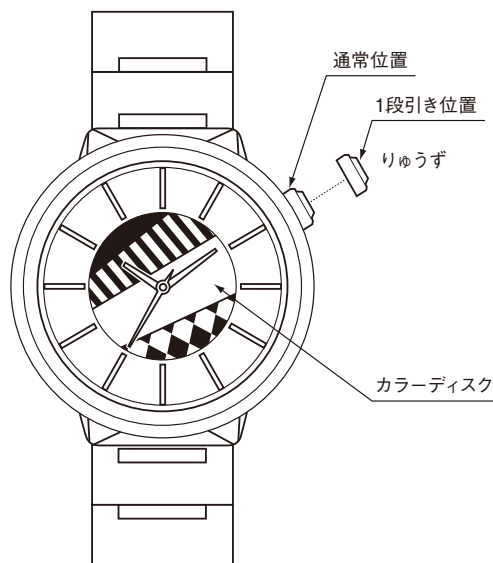


りゅうずが飛び出すまで、りゅうずを左に回す。



りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める。

**■時刻の合わせ方**



\*お買い上げいただいた時計のデザイン、カラーディスクの模様は取扱説明書のイラストと異なる場合があります。

- (1) 秒針が0秒位置にきたときに、りゅうずを1段引きします。  
☆りゅうずを1段引きすると、カラーディスクも同時に停止します。
  - (2) りゅうずを回転させて、時刻を合わせます。
  - (3) 時報に合わせてりゅうずを通常位置に戻すと、秒針がスタートし正しい時刻を刻み始めます。  
☆秒針(1秒運針)がスタートするとカラーディスクも同時に回転を始めます。
- 【正しく時刻を合わせるポイント】**  
☆分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して、正しい時刻に合わせ時報等に合わせてりゅうずを押し込むと、より正確に時刻を合わせる事ができます。

**< カラーディスクについて >**

この時計は文字板の下に秒針と一緒に1分間に一周する「カラーディスク」を使用しています。通常のご使用では問題はございませんが、強い衝撃を受けると一時的に時間が遅れる場合もありますので取扱いは十分御注意願います。なお、遅れた場合は再度時刻を合わせ直してご使用下さい。

**■お取り扱いにあたって**

**⚠ 警告** 防水性能について

- ・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- ・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できませんが、水中での使用はできません。
- ・日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できませんが、素潜り(スキューバダイビング)などには使用できません。
- ・日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できませんが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性能について  
・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、右図を参照して正しくご使用ください。  
(1barは約1気圧に相当します)

名称	表示		使用例				
	文字板又は裏蓋	仕様	水がかかる程度の使用。(洗顔・雨等)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうず操作。
非防水時計	—	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 10/20bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

\* WATER RESIST(ANT)××barはW.R.××barと表示している場合があります。

**⚠ 注意** 人への危害を防ぐために

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

**⚠ 注意** 使用上の注意

- ・りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- ・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗ひよく拭き取ってください。
- ・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうずなど)が外れる危険があります。

**⚠ 注意** 携帯時の注意

- 〈バンドについて〉**
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ、かぶれの原因にもなります。)
  - ・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
  - ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
  - ・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。
  - また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。
- 〈温度について〉**
- ・極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。
- 〈磁気について〉**
- ・アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。
- 〈ショックについて〉**
- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能・性能に異常を生じる場合があります。
- 〈静電気について〉**
- ・クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

**〈化学薬品・ガス・水銀について〉**

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含むもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

**⚠ 注意** 時計は常に清潔に

- ・りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にご使用ください。
- ・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたら、すぐに使用を中止して医師に相談してください。
- ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

**⚠ 注意** 時計のお手入れ方法

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・金属バンド・プラスチックバンド・ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。
- ・金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- ・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

**〈夜光について〉**

- ・時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。
- ・この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。
- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に差異が生じます。
- ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまいう場合がありますのでご注意ください。

**⚠ 注意** 電池交換について

- ・切れた電池を充電しようとししないでください。
- ・使用済みの電池を火中に投げしないでください。
- ・電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- ・誤って電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- ・分解・改造・加熱しないでください。事故につながる恐れがあります。
- ・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換をしてください。
- ・電池交換の際は、必ず指定電池をご使用ください。

**■保証とアフターサービスについて**

1. **保証について**  
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無償修理致します。
2. **修理用部品の保有期間について**  
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・ボタン・バンド等の外装部品におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
3. **修理可能期間について**  
通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、当社の修理用部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、修理の可否については現品ご持参のうえ販売店までご相談ください。なお、長時間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。
4. **ご購入、ご購入品の場合**  
保証期間中に、ご購入又は、ご購入品のためにお買上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
5. **定期点検(有償)について**  
安全に長くご使用いただくために2～3年に一度の点検(有償)を行ってください。部品交換の際は、純正部品をご指定ください。  
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてバックギンやパネ棒などの交換を行ってください。交換だけでなく他の部分の点検、または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買上げ店、または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
6. **電池について**  
お買上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。  
※電池寿命が切れた場合は、保証期間中であっても電池交換は有料となります。
7. **その他のお問い合わせについて**  
保証や修理、その他不明の点がございましたらお買上げ店、又は弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

**■メモ**